

GX推進に向けた 北ガスグループの取り組み



2026/2/10
北海道ガス株式会社
執行役員
環境・地域共創推進部長
今城 忠宣

『Challenge2030』によるGXへの貢献

北ガスグループ経営計画 「Challenge2030」

1 総合エネルギーサービス事業の進化による分散型社会の形成

- ・環境に優しい天然ガスの普及拡大
- ・分散型電源（マイホーム発電、コーディネーション）による熱と電気の効率化

2 カーボンニュートラルへの挑戦

- ・再生可能エネルギー電源の積極活用
- ・カーボンニュートラルエネルギーの提供
- ・地域の低・脱炭素化への貢献

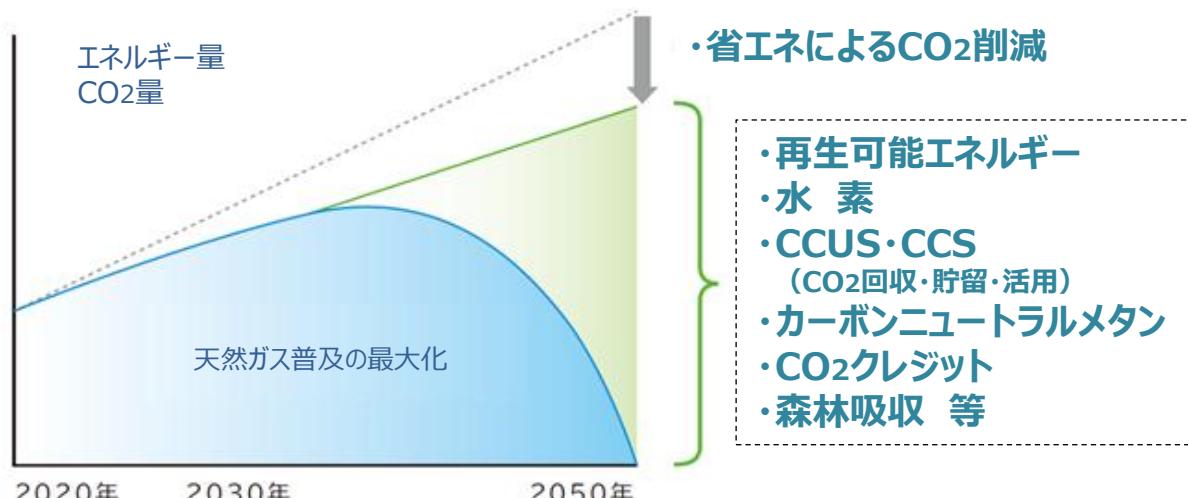
3 デジタル技術の活用による事業構造変革

- ・あらゆる情報を高度に連携し、エネルギー需要と供給システムを最適化（エネルギー管理）

「エネルギーと環境の最適化による 快適な社会の創造」

◆天然ガスの高度利用とDXを活用した省エネの推進による徹底したCO₂削減

◆2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、あらゆる手段、可能性を探り、備えを進めていく



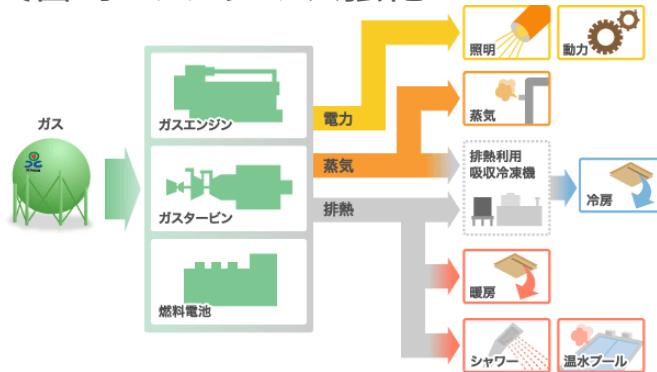
総合エネルギーサービス事業の進化

ガスコーチェネレーションを核とした分散化社会の形成とエネルギー管理

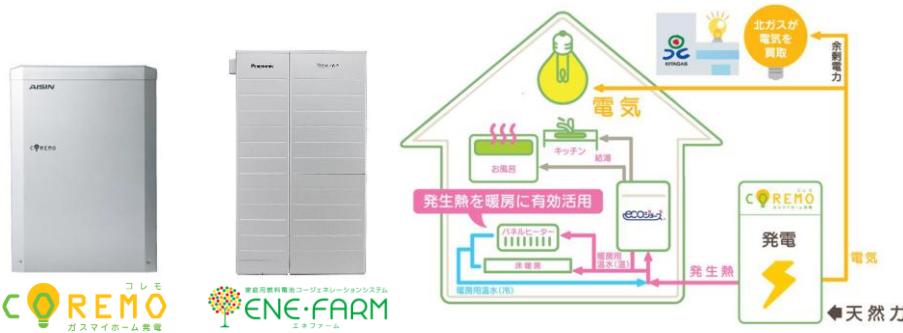


ガスコーチェネレーションシステム

- ・「熱」と「電気」を需要場所で発生させ地産地消
→排熱の有効利用による徹底的な省エネ
→災害時のレジリエンス強化

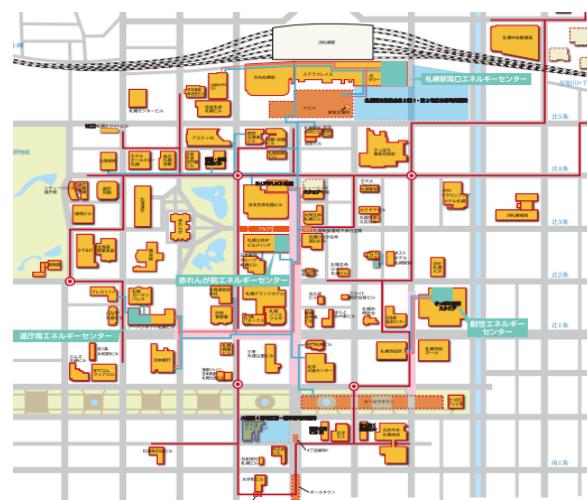


家庭用コーチェネレーションシステム 「コレモ」と「エネファーム」

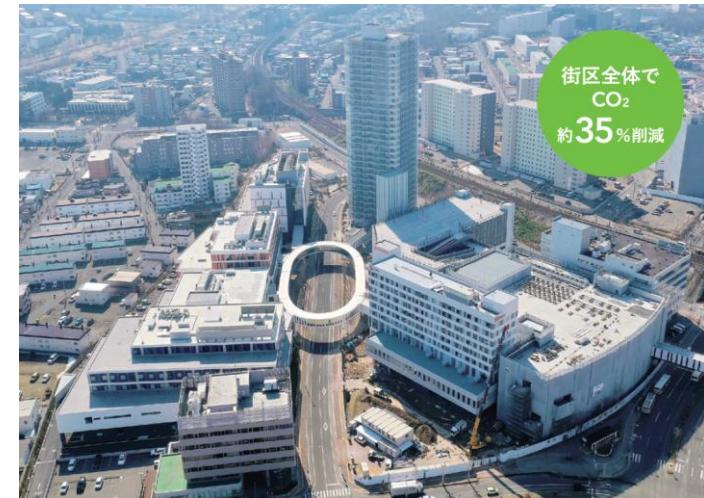


ガスコーチェネレーションを核とした 札幌都心部のエネルギー管理システム

- ・都心部では、木質バイオマス、札幌発電所排熱を活用した低・脱炭素型の熱供給ネットワークを形成
- ・新さっぽろ地区では、AIを活用し、需要・供給双方のエネルギーを効率的にマネジメントする「CEMS」を導入。まちづくりと一体となった省エネ・省CO₂を推進



■札幌都心部のエネルギーネットワーク



■新さっぽろ地区

地域資源活用によるGX・まちづくりへの貢献



地域資源を活用した「地産地消のエネルギーモデル」の全道展開

脱炭素化と地域課題の一体的課題解決

地域脱炭素社会の実現
地域内経済循環の促進

エネルギーセキュリティー
レジリエンス

快適な暮らし・まちづくり

CN商品・観光の展開
地域のブランド力向上

苦前町 (2023/6)
地域の資源である風力発電を活用



＜現在＞
自治体連携数：10
再エネ導入量：2.6万kW

＜2030年度目標＞
自治体連携数：30
再エネ導入量：15万kW

上士幌町 (2017/9)
畜産バイオガス発電による電力の供給



南富良野町 (2021/6)
森林の一部を保有、J-クレジット創出を通じた
森林の価値活用

羅臼町 (2025/10)
地熱資源を活用した電力・熱の供給

再エネ電源 導入計画

Renewable energy power
supply introduction plan



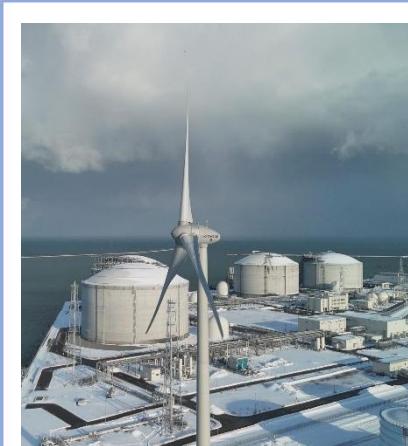
現在
2.6万kW

2030年度
15万kW

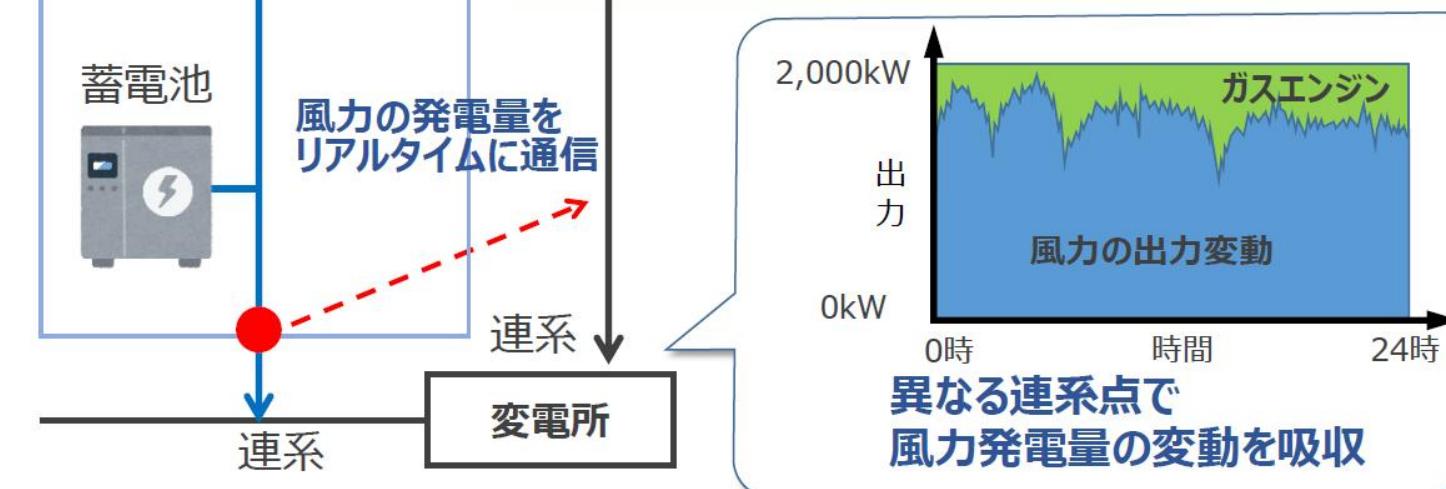
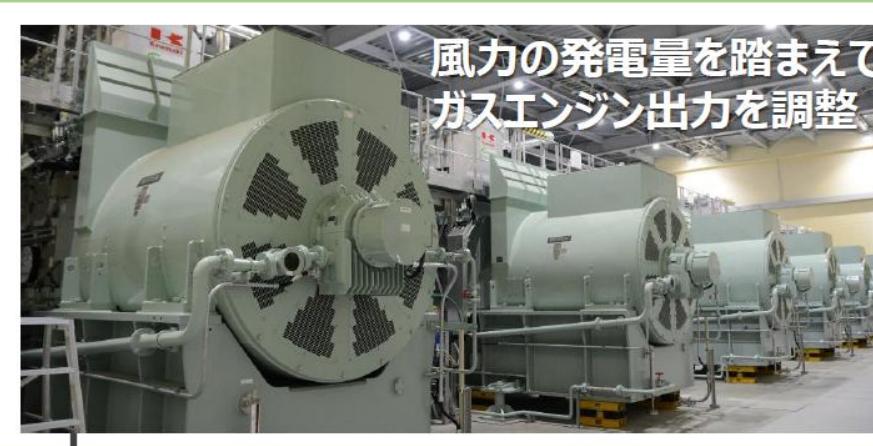
再生可能エネルギーのマネジメント（石狩風力発電所）

- 石狩LNG基地隣接地に出力 2 MWの風力発電所が2025年3月1日から稼働
- 風力発電の出力変動を北ガス北ガス石狩発電所のLNG火力発電で調整

北ガス石狩風力発電所（新設）

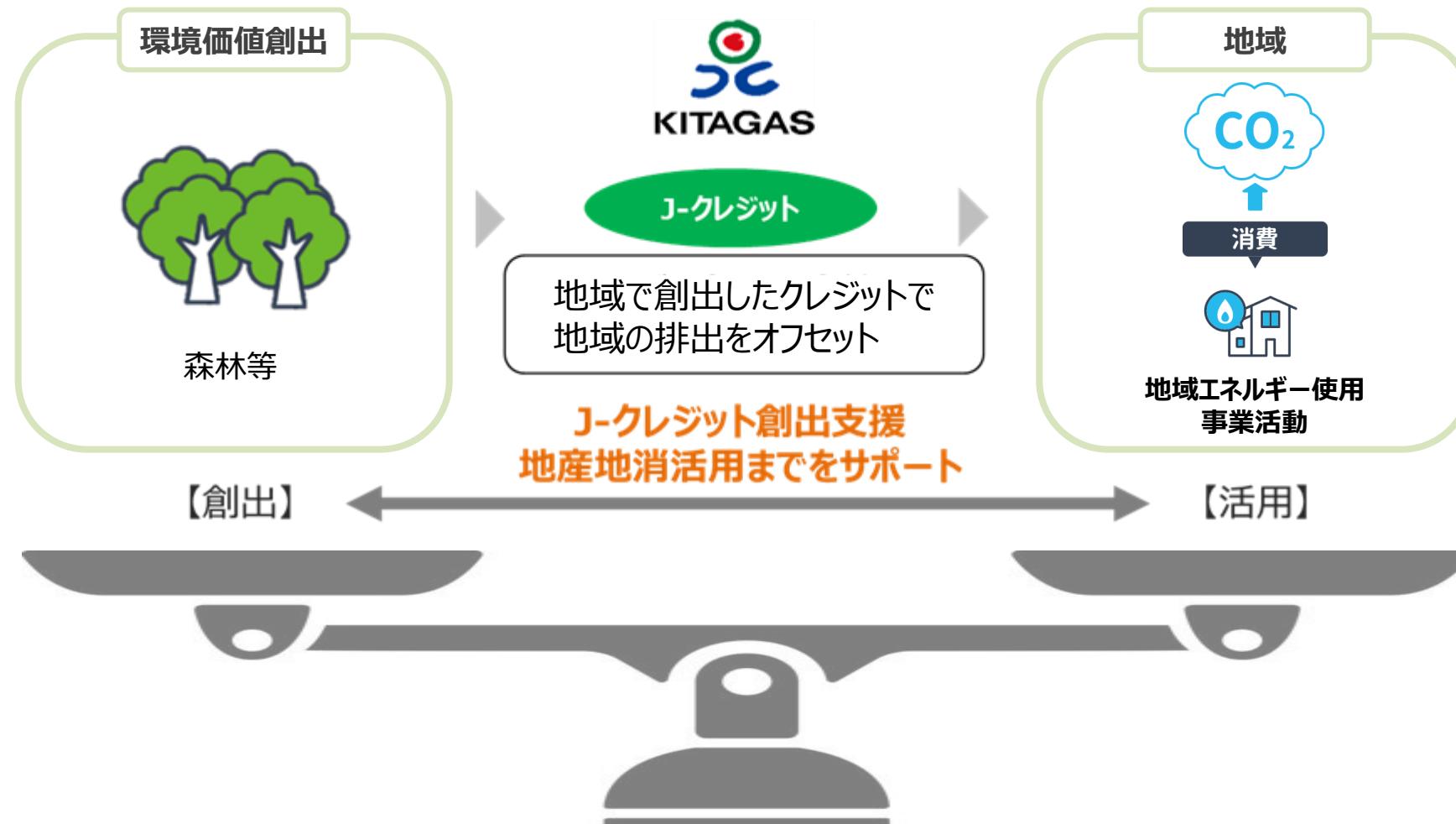


北ガス石狩発電所（既設）



環境価値の創出・活用（地方自治体等との連携）

- ・地域資源の森林等から環境価値を創出し、地域のエネルギー利用や事業活動等に伴うカーボンをオフセット
- ・環境価値の創出・管理・活用まで当社が一括マネジメント・トータルコーディネートを行うことで、地域の取り組みハードルを下げ、道内の脱炭素化を加速



次世代エネルギー～メタネーションによる水素活用～



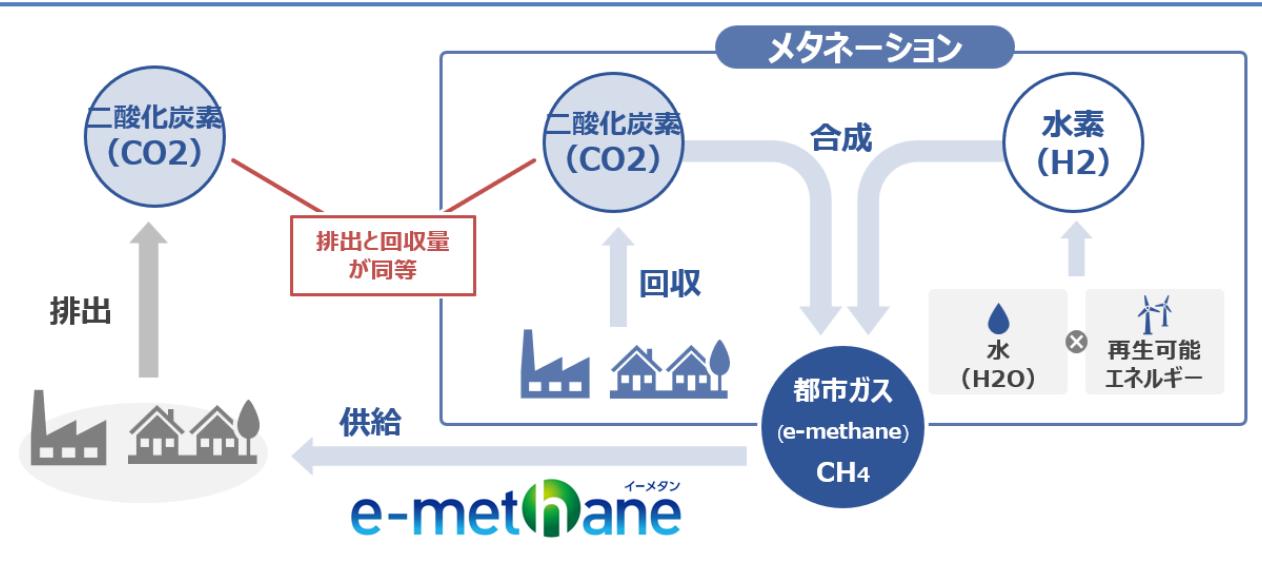
水素と二酸化炭素を合成し、メタンを製造する技術
→燃焼時のCO₂と、合成段階でのCO₂が相殺され、カーボンニュートラルを実現



エネルギー消費量の6割を占める
「熱」エネルギーの脱炭素化に貢献



既存インフラ活用による社会コスト抑制
(都市ガスインフラ、ガス機器はそのまま)



ひびきLNG基地（北九州市）

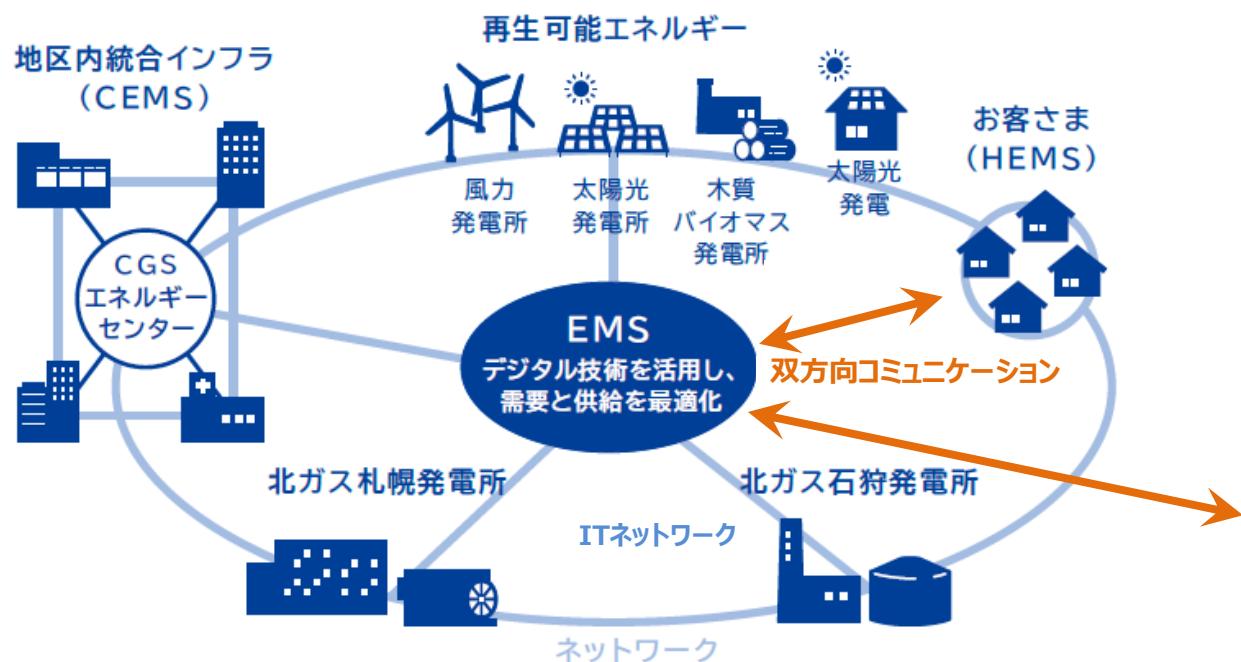


令和5年度環境省補助事業（2023年度～2025年度）
地域の原料を活用したメタネーション地産地消モデル
実証事業中

デジタル技術を活用したGX推進



デジタル技術を活用しながら、地域との連携による分散型社会を形成、GXを推進し、お客さまとともに持続的な社会の実現に貢献していく



家庭用エネルギー管理システム

EMINEL
北ガスのエネルギー管理システム【エミネル】
2018年リリース
EMINEL
smart
2025年リリース



スタートアップ企業と共に
「EMINEL-smart」の開発
を推進

情報プラットフォーム基盤『Xzilla (くじら)』



「デジタル技術の活用による事業構造変革」を実現
2023年10月本格稼働

